



平成29年1月10日  
十日町市観光交流課

## 節季市（チンコロ市）が開催されます

十日町の冬の風物詩、節季市（チンコロ市）を開催します。節季市では、シンコ細工のチンコロや、昔ながらの竹細工などが販売されます。

- 1 イベント名 節季市（チンコロ市）
- 2 日 程 1月10日（火）、15日（日）、20日（金）、25日（水）の4日間
- 3 時 間 午前9時から午後4時まで
- 4 会 場 諏訪町通り
- 5 そ の 他
  - ・開催日の午前8時30分～午後5時の間、車両通行止め
  - ・駐車場は市民体育館周辺
  - ・新潟館ネスペース（東京都表参道）で行われる、「ネスペース新春ふるまいイベント」にて、「チンコロ」の販売が行われます。場所：新潟館ネスペース屋外店頭ブース（渋谷区神宮前4-11-7）  
<http://www.nico.or.jp/nespace/>  
時間：1月17日（火）10時半～18時  
：1月18日（水）10時半～16時

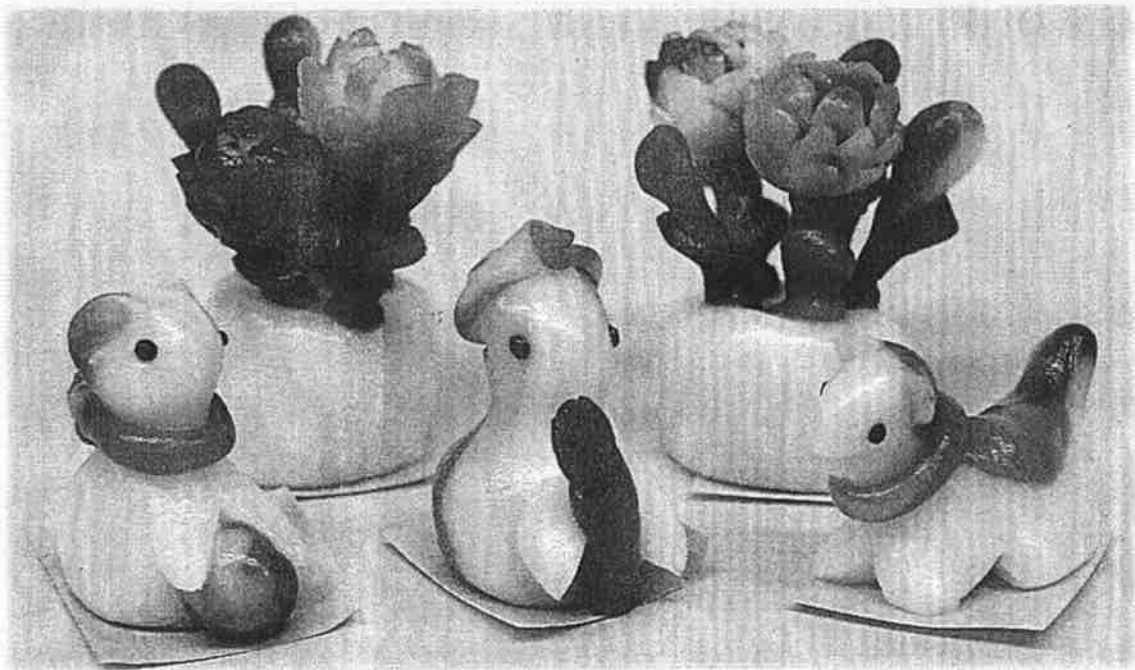
### 節季市（チンコロ市）の由来

現在の節季市は、旧暦12月の五と十のつく日に開かれていた六斎市（ろくさいいち）を起源とする歴史ある市です。この五十市（ごとうのいち）は「十日町開闢以来」の市といわれ、江戸時代初期には開催されていたという説もあります。季節の変わり目の節季、あるいは雪季（せつき＝積雪期）に開かれることから、いつしか節季市（せつきいち）と呼ばれるようになりました。また、節季市で子どもたちに最も人気があったのは「チンコロ」といわれるシンコ（米の粉）細工の小犬に人形です。そのため節季市の別名・チンコロ市という愛称のいわれとなりました

### ■お問合せ先

十日町市産業観光部観光交流課 観光企画係  
担当：本山 実里 ☎025-757-3100（内線512）

# 節季市のちんころ



「チンコロ」とは元々は「子犬」という意味で、十日町の節季市で売られるシンコ細工の呼び名です。伝統的なものとして、子犬・ネコ・ネズミ・ウサギ・花のほか、十二支の動物などがあります。今も昔も、子どものお土産として、縁起物として愛されています。

チンコロの起源はよく分かっていませんが、少なくとも今から約140年前には作られていたようです。

チンコロは米の粉と食紅とで作っていますが、食用ではありませんので、飾って楽しんでください。いずれヒビが入って壊れてしましますが、ヒビが多く入ると縁起が良いとも言われています。玄関など涼しい所においていただくと割合に長持ちします。

十日町ちんころ伝承会

## *'Chinkoro' at the Winter Markets*

The word 'chinkoro' means 'puppy' and is the name for the small rice flour figurines sold at the Tokamachi Winter Markets.

These traditional items are handcrafted into puppies, cats, mice, rabbits, flowers, and also, the 12 animals of the Chinese zodiac. Today, as in the past, they are lovingly kept as good luck charms and given as gifts to children. While nobody really knows the origin of 'chinkoro', it is believed that they date back to at least 140 years ago. They are made from rice flour and color is added using food coloring, but they are not edible, so please enjoy them as decorations. As time passes, they may eventually crack and then break, but it is said that these cracks will bring you good fortune. Placing them somewhere cool like the entrance of your home will help to prolong this process.